



まちづくり・コミュニティ

町会・自治会

防犯・防災・みまもり

子ども

教育

シニアライフ

健康

スポーツ

芸術・文化・趣味

環境

ふくしとサポート

NPO・ボランティア

国際交流

男女共同参画

農業・商工業

[ホーム](#) > [市民レポーター](#) > **障害者施設ディスコパーティを開催**

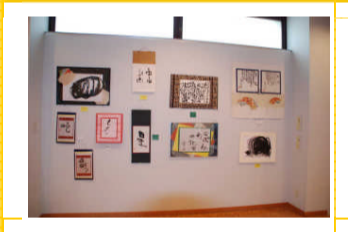
障害者施設ディスコパーティを開催



1月23日（土）成美教育文化会館において、広域地域ケアセンター・バオバブとNPO自立支援センター・ログハウスは、共催で恒例のディスコパーティを開きました。

13回目となるパーティで、利用者が最も楽しみにしている行事であり、主催者側は、このような楽しい経験が、仕事への意欲を盛り上げ、前向きな姿勢を作っているとその効果を高く評価しています。

会場は、ギャラリー（お休み会場を兼ねる）と、ディスコ会場に分かれていました。



まずギャラリーでは、ログハウスの書道・絵画のパネル展示が中心ですが、特に書道の作品は温かく心に響くものがあり、まさに“生きている気持”を筆で表現しているようです。



ディスコ会場では、成人を迎えた人の紹介があり、次に就任直後から業務に邁進する馬場市長が来賓として出席。「障害者自立支援法が見直されている現状を踏まえ、福祉施策を一層推進したい」との趣旨の挨拶がありました。



いよいよ、ディスコのはじまりはじまり！！ 力強い本格的な生バンド、その名は、“宙&DEME”まさに一流バンドの貫禄、潑刺とした歌声と演奏は、会場を楽しいライブ世界に誘いました。



豊かなリズム感を持つ利用者はステージに駆け上がり、車椅子の人など親子ともどもリズムを大いに楽しんでいました。

また、ログハウスの“おとのわ・サークル”の楽しい歌が披露されました。

「障害を越え、共に生き共に働こう！」を目標にするバオバブ、「しっかり働き、しっかり学ぶ！」をモットーにするログハウスの今年の活躍が期待されます。

関係者の皆さんは、今後の障害者自立支援法の見直しに、利用者の笑顔に繋がるよう祈っているように感じられました。

【市民記者】原田